



JR東労組仙台

East Japan Railway Workers' Union SENDAI

東日本旅客鉄道労働組合仙台地方本部

発行者:佐々木克之

編集:情宣部



2024年3月12日 No.60 東北三地本HP

3月8日会社回答に対する職場の声 第一弾



・6%、2,7と数字だけだと騙される。裏には会社の意図があることを説明しないと。職場集会などで対話する。・会社の格差を意図的。分断。労働者代表制、成果給、職場で伝える。5ケタと4ケタの違い。・納得いかない。アンケートでモチベーション。ことも小さいとお金がかかる。物価上昇。もう一段、声を集めて、ぶつける。・達成していないものもあるが、妥結して良いのではないか。一気に跳ね上がる回答はするの。考えると妥結しないでたたかうのか?組合員ついてくるのか。正しい理解は何なのか?格差、ベア、優遇。私たちが担っている。人数が少ない。もっと出している。誤魔化し。社友会は具体的な要求を出していない。我々と違う。ベア10,000円満額、格差有るのか?昔と違ってベテランの働き方違う。2.7ヶ月を同じにしてはいけない。会社のごまかし。たたかえるのか?・6%、妥結とはならない。社友会、どう思うのか?社友会、去年より増えている。単純に増えているとなる。・額は、もっとシブい回答かと思った。職制に対する手当、本来の意味の通り上げる、手当。みんなあがる、一律が良かった。

格差。約6%の賃上げ。詳しく。実際は6%じゃない事を教えていく。詳しくいけたら。青年部として、3月14日まで、総対話続ける。直接圧の厳しいが88%やり遂げた。意思統一して、自分達で理解、やり遂げる。しっかり、たたかいをつくり上げること。仕事以外、支部で常駐体制を取る。・個人的に、一回くらい満額回答出してみろ。格差をつけるのなら、若手に厚くするべき。若手に厚くすれば、社友会でも納得する。一律であるべき。常駐体制で声を集める。・働き方に問題がある。満額回答まで、たたかい抜こう!・ゼロでなくてよかった。J-TECの労働条件悪い。最低賃金だ。1~2ヶ月で辞める。・厳しい。設備悪い。寒冷地手当無い。異常時では1時過ぎまで起きていた。なぜ、エルダーは寒冷地手当無くするのか。そういう狙いがある。会社に対して、厳しい目で見ると。・会社回答、納得出来ない。大幅収入減。恒例の社友会「頑張った」。私の職場はベア額満足していない。生活厳しい。社友会が存在すること、社員と家族の利益の為が幸福だが、そのようになっているのか。ブラック企業と言われている。分かつてもしない会社。ホンダ、マツダは満額回答であり、無理な数字ではない。満額回答にこだわってたたかう!・物価が高騰している。満額回答が欲しい・満額回答ならモチベーションが上がるのに下がる・再申入れ等も含めてもう一度会社にぶつけて欲しい・実現していない要求があるが、賃上げは高水準であり妥結が妥当と思われる・妥結せざるを得ない・これまでを振り返ってもこれ以上の額が出るとは考えづらい・再申入れとなって果たして組合員がついてきてくれるか心配・実現してない要求について引き続き求めて欲しい・会社の回答、会社の資料に騙されない、社友会の若手に正しく伝える・格差が大きい・ボーナスが低い。年間6か月ベースにもう戻す気がないのか・格差が大きく、回答内容を細かく見ると早期妥結とはならない。本部を支持する・ベア1万円、約6%の賃上げとあるが、まやかし。騙されないで伝えていく・12,000円、3.2ヶ月に見合った1人2~3役の仕事をしている。・社友会は何も具体的な要求をしていない。交渉して回答を引き出したのはJR東労組・働き度は昔と同じじゃなく上がっている・西日本で出した20万のような特別金が欲しい・コロナ前は過去最高だったのにベア1000円を渋っていた。なのに世の中が出せばこんなにも出せる・支払い能力は十二分にある・会社回答を最初見た時は納得できる額だと思った・回答の説明の話を聞いて当然納得できるものではないと考えが変わった・早期妥結とはならない・社友会は昨年より出たというだろう・若手にはしっかりと事実を伝えることが大切・額は思ったよりも出たかなと思える・格差が大きい。そもそも職責に応じた手当が出ているので一律で出すべき・格差が問題。額面だけを見て若手は騙されるのではないか・しっかりと事実を伝えることが大切・青年部の総対話を88%までやってきた・実際のところ再申入れまで続けるのは厳しい・お金が必要なのは若手なので若手に手厚くするべきであり、一律で出すべき